

特別委員会の動き

道路網整備促進 特別委員会

伊万里・平戸・松浦市議会西九州自動車道建設促進協議会において、10月11日に長崎県知事に、10月24日には国土交通省九州地方整備局長に対し、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路の早期完成及び松浦市・佐々町間の早期事業化についての要望を行いました。

続いて、11月17日、18日には三市議会の議長及び正副委員長が参加して、民主党陳情・要請対応本部、国土交通省道路局及び長崎・佐賀両県選出国会議員に対し、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路の早期完成及び松浦市・佐々町間の早期事業化並びに道路特定財源の堅持等について要望を行いました。

この中で、民主党陳情・要請対応本部と国土交通省からは、本年3月に発生した東日本大震災復興関連により現在の国家財政は非常に厳しい状況ではあるが、今後も地方から道路特定財源の堅持や地方道路整備の必要性を強く働きかけて頂き、西九

州自動車道の日も早い完成のために道路整備予算の確保に全力で努めてまいりたいとの回答を頂きました。



【民主党陳情要請対応本部へ要望】



【国土交通省へ要望】

企業対策 特別委員会

9月29日に委員会を開催し、企業誘致等の取り組み状況の報告と松浦東高校跡地に係る市営工業団地整備計画（松浦市東部工業団地（仮称）整備事業）について概要説明を受けました。計画では、平成23年度から平成24年度を事業期間とし、分譲面積は6.1ヘクタール、分譲開始時期は平成25年3月予定とのことです。誘致活動については、工業団地の完成を待たずに積極的に取り組むという姿勢が示され、委員会としても企業誘致の実現を目指し総力を挙げた取り組みを要請したところです。

11月21日に委員会を開催し、松浦市東部工業団地整備事業の進捗状況と今後の予定について説明を受けました。松浦東高校跡地の用地については、校舎解体費用を市が負担することを条件に無償譲渡になるという報告を受け、工業団地の整備事業に関しては、市の負担軽減と県営並みの企業誘致に対する支援を求め、引き続き県と協議していくことを確認しました。

続いて東彼杵町の東そのぎグリーンテクノパークと赤木工業団地を視察し、同町における企業誘致の取

組み状況や支援策について調査を行いました。また、長崎県産業労働部企業立地課から企業誘致の基本的な考え方、東日本大震災後の対応と誘致企業に対する補助金等の支援制度の概要説明を受けるとともに意見交換を行いました。県は、生産拠点や生産活動が西日本へシフトする動きがみられることから、新たな企業立地や県内企業の受注拡大に向けて、集中的に県外企業への訪問活動を行っているとのことでした。

本委員会は、県に対し本市工業団地への企業誘致に関しては、県営と変わらぬ支援をして頂くよう要望いたしました。



企業誘致の取り組み状況調査【東彼杵町】